

この冬、心配される 新型コロナとインフルエンザ の 「同時流行」

新型コロナウイルスもインフルエンザも、ウイルスで感染するという意味では、どちらも似た症状が現れます。

コロナウイルス

・発熱・咳・頭痛、倦怠感・関節痛
・息切れ・味覚、臭覚障害・嘔吐、下痢

ほとんど一緒

インフルエンザ


・発熱・咳・頭痛、倦怠感・関節痛

コロナの対策をすることで、インフルエンザも予防できます。

秋から冬にかけて、4つの感染予防対策を徹底することでコロナもインフルエンザも予防しましょう。

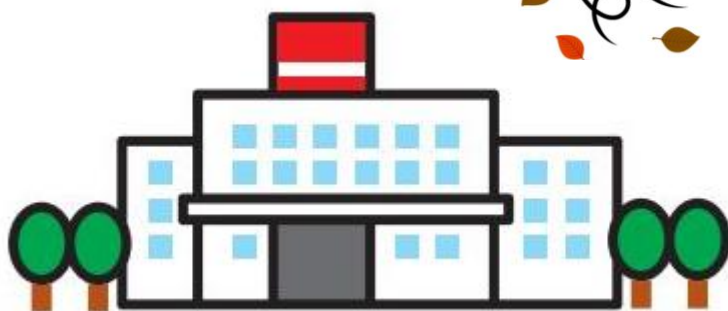


感染しないために注意すること

- ワクチンを接種する 
- マスクは正しくつけよう! (✕鼻だしマスク ✕あごマスク)
- 黙って食べて会話はマスクで!
- 手洗いは石鹸を使って入念に!
- 他の人と2m以上確保しよう!
- こまめな換気と適度な保湿 (加湿器・部屋干しも効果的)
- 十分な休養とバランスの良い食事で免疫力を高めよう!



新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンは同時接種が可能です。ワクチン接種で感染予防および重症化リスクを減らしましょう。



寒くても定期的に換気しよう



自分自身を守るために あなたの大切な人を守るために

新町消防署